



図書館だより



《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■一般書・・・・・・・・・・・・・・・・

『これ1冊でわかる！

蔦屋重三郎と江戸文化』

伊藤 賀一／著 Gakken 2024年9月

吉原で生まれた少年は、地本屋を開店し、やがて出版業へ進出。写楽や歌麿らを世に送り出し、江戸の文化を牽引した男の波乱万丈の人生を解き明かす一冊です。



■児童書・・・・・・・・・・・・・・・・

『自分らしく、あなたらしく

きょうだい児からのメッセージ』

高橋 うらら／著 さ・え・ら書房

■絵 本・・・・・・・・・・・・・・・・

『はたらく本屋』

吉田 亮人／写真、矢萩 多聞／文 創元社

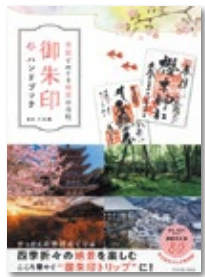
■いがし電子図書館・・・・・・・・

『季節でめぐる絶景の寺社

御朱印ハンドブック』

八木 透／監修 辰巳出版

お正月は初詣にお寺や神社へお参りされる方も多いでしょう。お正月だけではなく四季折々の美しい寺社を見に行きませんか？季節ごとに訪れたい寺社の絶景と御朱印を紹介しています。関東、関西を中心に 80 の寺社を掲載。



いがし電子図書館



読み聞かせボランティアを紹介します

◆「はあと&はあと」



「はあと&はあと」は、平成 15 年 7 月に発足しました。市内保育所、小学校だけでなく県外放課後児童クラブでも活動を行っています。依頼があれば、大人向け読み聞かせ会も行っています。

盲導犬をリタイアしたサラを題材にしたオリジナル紙芝居をメンバーで手作りしたり、日本昔話のストーリーをもとに絵を手書きした紙芝居を作成し使用しています。また、読み聞かせ技術の研鑽のため、学習会を月 1 回実施し、長年の取り組みの中で得たノウハウを生かしながら、こどもたちに本や読書に興味をもってもらうことに貢献しています。

読み聞かせだけでなく、手遊びや大型絵本、パネルシアターなど聞き手の興味を惹きつける工夫を凝らしながら活動しています。

1月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物（読み手）
11 日(出) 10：30 ～	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
12 日(日) 10：30 ～	上野図書館	ことばで伝えるおはなし会 (おはなしコットン)
15 日(水) 10：30 ～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
21 日(火) 10：30 ～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22 日(水) 10：30 ～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25 日(土) 10：30 ～	上野図書館	えほんの泉 (kiko きこ)

2025 年農林業センサスにご協力ください



【調査対象】

農業・林業を営むすべての人

【調査員訪問時期】 1 月下旬以降

農林業センサスは、農林業を営む人や農山村の実態を明らかにするために 5 年ごとに実施する調査です。この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、国が実施する統計調査のうち特に重要な調査です。

調査結果は、国の重要な政策の基礎資料に活用されます。パソコンやスマートフォンを使って回答することもできますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】 総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672

1 月 26 日(日)は文化財防火デー



昭和 24 年 1 月 26 日に、奈良県の法隆寺金堂の十二面壁画が焼損したことから、昭和 30 年にこの日が「文化財防火デー」と定められました。

文化財の火災は、放火や周囲からの飛び火によるものが多く、防火のために管理する人だけでなく、地域住民の理解や協力が不可欠です。市内にも、歴史的、芸術的な建造物などが数多くあることから、この時期に各地で消防訓練を実施します。皆さんも文化財の防火について関心を高めてください。

【問い合わせ】 消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

人権擁護委員の委嘱



人権の大切さを広めるための啓発活動や、人権相談、人権侵害の未然防止などに取り組んでいただきます。

【再 任】 内田 香代さん (柘植町)

【再 任】 山森 裕美子さん (川合)

【問い合わせ】

○人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

○津地方法務局伊賀支局

☎ 21-0804 FAX 21-1891

高齢者施策運営委員会委員募集



高齢者や介護が必要な人が、住み慣れた地域で安心して生活できるように実施している、高齢者施策や介護保険事業について話し合う委員を募集します。

【募集人員】 2 人以内

【応募資格】

次のすべてに当てはまる人

○市内在住の満 40 歳以上の人

○市が設置するほかの付属機関の公募委員でない人

○市議会議員・市職員でない人

【任 期】 4 月 1 日から 3 年間

【開催回数】 年 3 回程度

【応募方法】

「住み慣れた地域で暮らし続けるために」と題した作文 (1,200 文字以内) に、住所・氏名 (ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで

【選考方法】 作文審査

【応募期限】

3 月 3 日(月) 午後 5 時 必着

【応募先・問い合わせ】

介護高齢福祉課

☎ 26-3939 FAX 26-3950

✉ kaigo@city.iga.lg.jp

全国瞬時警報システム (Jアラート) 試験放送



Jアラートの全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に防災行政無線で試験放送をします。

【と き】 2 月 12 日(水) 午前 11 時

【放送内容】

(チャイム音) → 「これは Jアラートのテストです」 × 3 回 → 「こちらは広報いがです」

【問い合わせ】 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

お知らせ

市営住宅の入居者募集



【募集戸数】

○木根団地 (一般・単身世帯*) 1 戸

○河合団地 (子育て支援世帯) 1 戸

○下川原団地 (子育て支援世帯) 1 戸

*入居できる単身世帯は高齢者 (60 歳以上)、障がい者、生活保護受給者など

※子育て支援世帯は、0 歳から義務教育終了までの子と同居し、かつ養育している世帯

【入居資格】

複数の条件があるため、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申込方法】

住宅課・各支所 (上野支所を除く。)にある申込用紙に必要事項を記入の上、郵送または持参で下記まで

※持参の場合は各支所 (上野支所を除く。)でも受け付けます。

【申込期間】 1 月 10 日(金)～ 20 日(月) 午前 9 時～午後 5 時

※土・日曜日・祝日を除く。

※郵送の場合は 1 月 20 日(月)必着

※応募者が募集戸数に満たない住宅は 2 月 20 日(休)まで随時申し込みを受け付けます。(先着順)

◆公開抽選会

【と き】 2 月 20 日(木)

午前 9 時 30 分～

【ところ】 本庁舎 3 階会議室 301

※抽選開始時間に不在の場合は失格

【申込先・問い合わせ】 住宅課

☎ 22-9737 FAX 22-9736

✉ jutaku@city.iga.lg.jp

＼ 15 ページの答え /

②岸 宏子

中山義秀は『芭蕉庵桃青』で芭蕉の生涯を書き、岸宏子は江戸に出るまでの芭蕉の姿を描きました。

※設問と回答は「伊賀学検定 370 問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋